一体に検査・医療体制の強化を

て旅応援プロジェクト第2弾を継続実施



本会議で一般質問に立つ千田美津子県議(10月7日)

~12月定例県議会傍聴のご案内~ 12月3日:高田一郎県議が一般質問 (3人目の登壇 午後4時ごろ)

- ●11月25日/県議会開会●12月1~3日/本会議・一般質問●12月6日/各常任委員会●12月8日/最終本会議

米価暴落問題では、

県農協中央

ご意見・ご要望お気軽にお寄せください

ズ3)を確保、うち公立病院が めました。 病床は350床(フェー そ、ワクチン接種と一体にPCR 染者が減少している中だからこ 69%、公的病院が20%と公立 養で対応したことを評価。 新規感 新規感染者を診察し、入院・宿泊療 療養者を出すことなく、すべての 公的病院で9割を占めています。 検査等を大規模に実施するよう求 すとともに、 県として一人も自宅 感染爆発と医療崩壊の原因をただ 新型コロナ対策では、全国的な 新型コロナウイルス対策 施設は300室(9月補正で370

が7割を占める宿泊・観光対策とし 等に配布されている抗原検査キッ 室)を確保しました。保育所、学校 交付されました。 鉄道といわて銀河鉄道に運行支援 を求め、増額分の補正予算が最終本 の第2弾を、事業費の残額を活用し 査で、売り上げ減少「41%以上」 トの積極的活用を求めました。 交付金がそれぞれ1億7千万円余 会議で可決されました。また、三陸 10月から実施。さらなる継続実施 事業者支援では、9月の事業所調 「いわて旅応援プロジェクト」

決算特別委員会で総括質疑に立つ斉藤 県議(10月14日)

くなった」と回答していることを

被災者では 10 %が「通院できた で12・7%が、後期高齢者医療の

示し、来年1月以降も医療費免除

を継続するよう求めました。 達増

降窓口負担が発生した国保世帯

米価大暴落で96 %の農家が赤字

ら手を引き、需給調整を農家任せ 円の減収となる試算が示されま 1粒)の農家の場合 4 万円の減 な米価暴落の影響は、 とともに、県独自の支援を強化す げ市場から隔離するよう求める は自公政権による「人災」だと厳 政権は、2018年に生産調整か 5秒未満の農家で約3万3千戸、 で、県内の平均的な耕作面積(2: るよう求めました。 にしてきました。今回の米価暴落 農家の 96 %にのぼります。自 した。生産費を賄えない農家は コロナ禍による需要減で深刻 10 20の農家の場合220万 国が余剰米を買い上 21 年産米

るさと農協を訪問し後藤経営管理委員 らと米価暴落問題で懇談(9月24日)

県民と心ひとつに

されました。 ました。9月県議会では「コロナ 懇談。切実な実態、要望が出され 会をはじめ県内の農協を訪問 策を求める」請願と意見書が採択 禍による米価下落に対し緊急対

重症者用仮設病棟(6床)が岩手医

- 大学に整備されます。

宿泊療養

2021年11

発行:日本共産党岩手県議団事務局 斉藤信事務所 TEL. 019(651)1241 〒020−0015 盛岡市本町通2-10-6

日本共産党控室 TEL. 019(629)6050 盛岡市内丸10-1

藤信のホームペ

http://www.saito-shin.sakura.ne.jp/

事態を早急に解消するよう「みな 害公営住宅における収入超過認 援していく」と答えました。 関係機関と連携を図りながら支 が受けられないことがないよう、 経済的な理由により必要な医療 い家賃と退去が求められている 定世帯が100世帯、超過世帯が 過者の家賃軽減問題では、県営災 と答弁するとともに、「被災者が 16世帯となっており、多くが高 災害公営住宅における収入紹

が議案に対する質疑に、決算特別委員会では斉藤県議が総括質

疑に立ちました。

た。千田美津子県議が一般質問に立つとともに、

9月定例県議会が9月28

日から10月20日まで開かれまし

高田

二郎県議

東日本大震災津波からの復興

の課

切実な被災者の医療費免除に

ついて、県保険医協会の被災者で

ンケートでは、課税世帯で4月以

深刻

な米

[]

緊急対策を求め

る意見書を採択

機的な大不漁に対する抜本的支 ンマは同 14%、スルメイカは同 要魚種のサケは震災前の7%、 などの対応を強く求めました。 23%と依然深刻な状況です。 し特定賃貸公共住宅制度」の導入 漁業・水産業の復興状況は、 サ 主

援策の強化を求めました。

会での請願不採択などを踏まえ、 知事は、市町村の意向や6月県議

12 月末での終了を考えている

達増知事に共産党の政策提言を届ける



10月4日、達増知事に日本共産党の総選挙政策(新 経済提言、策)と、

介護保険 20 年—保険あって介護なし

制度創設から20年が経過した介護保険制度の 問題では、県内の平均保険料は月額 2,868 円か ら6,033円に2倍以上に引き上げられました。

8月からの低所得者に対する補足給付の改悪 では、4割の入所者が月2~9万円も負担増にな った特養ホームの実態を示し全体の負担増の実 態を質しました。非課税世帯のうち年所得が120 万円を超える方は、食費・居住費の負担増が月 21,584 円で52,592 円に。また一定額の預貯金の ある方は補足給付の対象から外されています。県 側は「実態の把握に努める」と答弁しました。

高すぎる国保税は引き下げを

高すぎる国保税の課題では、協会けんぽとの 比較で盛岡市のモデル世帯の場合、2倍以上の格 差があることが明らかになりました。来年度か ら未就学児の均等割りが 5 割に減額されますが 極めて不十分です。高すぎる国保税の引き下げ、 子どもの均等割りの減免は切実な課題です。

は大きく遅れており、

の問題が解消されるべき」 弁しました。 項と考える。 画社会の実現に向けて重要な事 ついて達増知事は 力が必要」と答えました。 選択的夫婦別姓制度の導入に 困難に直面している人たち 広く丁寧に議論さ 「男女共同参

校再編 地元の要望踏まえ見直し

を踏まえ、統合計画 あてに提出されたこと

見直しを求めました。

実績を示していることを踏まえ、 今年度の入学生 57 人を確保する でもトップクラスの実績をあげ、

地元の要望を無視した

の目標(

46

%)より低いことを指

目標が2013年比で41%と国 実行計画では、CO2削減の県の

第2次岩手県地球温暖化対策

摘し見直しを要求。

県側は

推

進

体

制



文教委員会で質疑に立つ斉藤県議(10月8日)

畄 よう求めました。 形で進めることがない

力・暴言が前任校の盛 時の顧問教師による暴 取り組みについて、 果を踏まえ、再発防止 第三者委員会の調査結 員の自死事件に関する 岩手モデル」 不来方高校バレー部 一策定の

日本共産党の

「気候危機打開2030戦略」のポイント

- 省エネと再エネで、2030年度までに CO2を50~60%削減
- 脱炭素、省エネ・再エネをすすめる社会 システムの大改革を
- 脱炭素と貧困・格差是正を二本柱にした 経済・社会改革で、持続可能な成長を
- 気候危機打開へ―いまの政治を変えるた めに力を合わせよう

とを提案しています。

助を実施するとしています。何よ 取得の取り組みで全国でも県内 りも福岡工業高校の生徒が資格 成を支援、来年度からは通学費補 特集し中学生に配布するととも 業高校・福岡高校の特色や魅力を PTAによるパンフレット作 ||戸市は市の広報誌で福岡工 り、そうしたことがなぜ放置され てきたか、学校と県教委の対応の

県立福岡工業高等学校

長連名の要望書「岩手 日に、二戸市長と教育 画については、9月21

高校再編計画後期計

石手モデル」の取り組みを質す

2学科の維持につ の単独校での存続と、

て」が佐藤博県教育長

いても指摘しました。 と指摘。また、いまだに顧問教師 検証こそ再発防止の中心問題だ 処分がされていない問題につ 人候危機 打開

全

一厅的 な

• 12月15日(水)午後6時 1月19日(水)午後6時

毎週土曜 10時~12時

無料法律相談 ◇弁護士が相談に応じます◇

予約電話番号: 651-5881

無料生活相談

場所:斉藤信事務所

ジェンダー平等 社会の実現

ることについて、達増知事は「特 数が世界で120位となって ネと再エネで2030年度まで 県民運動を進める県民会議の設 知事を本部長とした体制を構築 直しを検討する」と答えました。 にCO2を最大 60 %削減するこ 日本共産党は「気候危機を打開 日本のジェンダーギャップ指 全庁的な推進体制として、 経済分野で女性の参画 県民・事業者の協力と 一層の 省工 9月県議会で採択された主な請願・意見書に対する盛岡選挙区選出県議の態度 (賛成:○ 反対:× △:請願の一部項目に反対 欠:欠席)

する2030戦略」を発表。

置を提案しました。

高橋康介 軽石義則 信 小西和子 吉田敬子 髙橋但馬 米内紘正 小林正信 千葉絢子 上原康樹 案 (自民党) (日本共産党) (希望いわて) (新政会) (自民党) (公明党) (県民クラブ) (無所属) コロナ禍による米価下落に対し緊急 0 Δ Δ Δ Δ Δ Δ Δ Δ 欠 対策を求める請願・意見書 加齢性難聴者の補聴器購入への公的 0 0 欠 0 Λ Λ 0 0 0 0 支援制度創設を求める請願・意見書 福祉灯油の全市町村での実施を求め 0 × × X × 0 0 0 0 欠 沿岸地域における県立病院の医師確 0 0 0 0 0 0 欠 0 0 0 保による機能の充実を求める請願 再審制度の速やかな改正を求める請 0 0 0 0 0 × X × 欠 × 願·意見書

17 11 6 4 3

В

27 26 23 21 19 15 14 13 12 8 日 日 月

10月 日日日日 日 В き訪問・調査 き訪問・調査 1 達増知事に「気候係 24 回略、「震災復興 10 半 懇談、第 24 回略、「震災復興 10 半子県議が一般質津子県議が一般質津子県議が一般質 久保病院、特養ホ―ムはなみず 復興 10 世紀

日

県農協中央会

日、大大会会

千里

長)、大船渡商工陸前高田市調 、大船渡商工会議所即高田市調査(戸羽市長、 1市調査(戸場議会開会 各課

29 28 27 26

ふるさと、」A江刺、市役所に、奥州市調査(商工会議所、日、奥州市調査(商工会議所、日、県政要望を聞く会日、世界遺産・御所野縄文公園日、世界遺産・御所野縄文公園 市役所)

24 21 19

日日日

第 23 回野党並

日本共産党街頭演説(穀田惠二和賀町長と懇談国道「07号線地滑り現地調査、 関市議選 国 西

日

日日日

会、米価暴落問題で見議会文教委員会、 コロナ対策強化で県教育長に申し、地域医療特別委員会、県政調査会、に申し入れ 洛問題で農林・ 議運 水産部長

日

1 日 經戰記念日宣伝 24 日 県議会災害対策連絡本 25 日 岩手河川国道事務所 5 日 県議会災害対策連絡本 6 日 經國市の対県要望 7 日 県議会災害対策連絡本

ぶしの会総会

日日日日日

6 5 4 3 8

2021原水爆禁止世界大会オンラ

月

1 東日本大震災津波救援・復興県民1 薬川ダム発電所修祓式・竣工式1 薬川ダム発電所修祓式・竣工式1 東北ブロック一斉街頭宣伝1 東北ブロック一斉街頭宣伝 盛岡市立病院・つなぎ温県革新懇総会 |同盟代表と岩手大

30 24

日日

日日日5

22 18 17 15 7 , 16<mark>月</mark> 滕信の パワフル活動目患